

株式会社 **妙徳**

2018年12月期第2四半期 決算説明会

2018年8月27日

目次

- 1** 2018年12月期第2四半期決算概要
- 2 2018年12月期業績予想、株主還元
- 3 今後の方針

2018年12月期第2四半期業績

国内売上高が堅調に推移し、売上高前期比 +12.5%

売上高製品構成比の変化、大口受注等により、売上総利益率が低下

(百万円)

	2017年 2Q累計実績	2018年 2Q累計予想	2018年 2Q累計実績	増減率(%)	
				前期比	計画比
売上高	1,238	1,348	1,393	+12.5	+3.4
売上総利益 (売上総利益率)	716 57.8%	762 56.6%	748 53.7%	+4.6	▲1.9
販売費及び一般管理費	508	571	525	+3.5	▲8.1
営業利益	207	191	222	+7.3	+16.7
経常利益 (経常利益率)	217 17.5%	203 15.1%	231 16.6%	+6.8	+13.9
税引前当期純利益	213	203	236	+11.2	+16.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	151 12.2%	125 9.3%	175 12.6%	+16.1	+40.0
1株当たり四半期純利益	103円31銭	85円50銭	116円73銭	+13円42銭	+31円23銭

※当社は、平成30年7月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

CONVUM

2

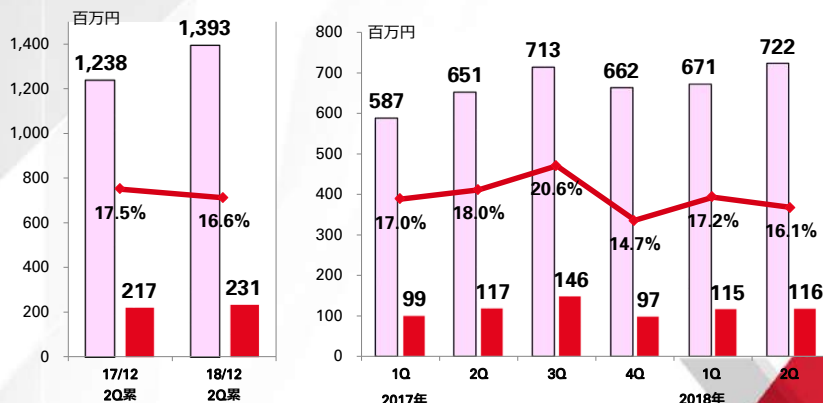
連結売上高、経常利益推移

前期比

四半期推移

□売上高 ■経常利益 ▲経常利益率

□売上高 ■経常利益 ▲経常利益率



CONVUM

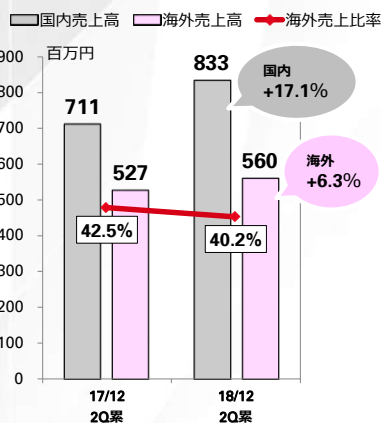
3

地域別売上高

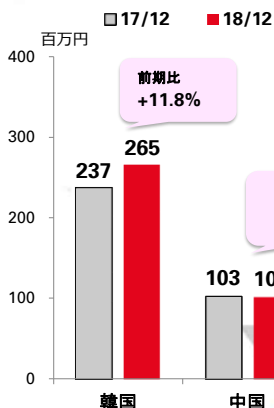
国内売上高 833百万円 前期比+17.1%

国内売上伸長により、海外売上高比率は低下

国内/海外別売上高



海外売上高 内訳

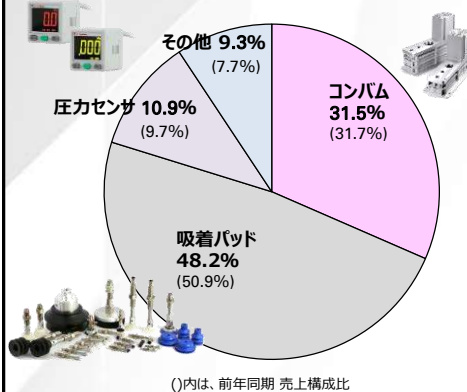


製品群別売上高

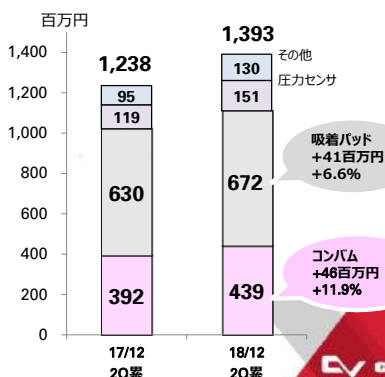
主力 コンバム(真空発生器)、吸着パッドで80%の売上高

全製品群で売上増加

製品群別売上高構成比



製品群別売上高推移



連結財務状況

(単位：百万円)

連結貸借対照表

	2017年 12月期末	2018年6月末	
			前年比
流動資産	2,460	2,546	+85
固定資産	2,372	2,324	▲48
資産合計	4,833	4,870	+37
流動負債	446	300	▲146
固定負債	191	188	▲2
負債合計	637	488	▲148
純資産合計	4,195	4,381	+185
負債・純資産合計	4,833	4,870	+37
自己資本比率	86.4%	89.5%	+3.1pt

主な増減要因

たな卸し資産の増加、売上債権の増加

未払法人税等の減少
賞与引当金の減少（支給時期変更）

CV CONVUM

6

連結財務状況

(単位：百万円)

連結キャッシュフロー計算書

	2017年 2Q累計	2018年 2Q累計	前年同期比
営業キャッシュフロー	223	85	▲138
投資キャッシュフロー	▲66	▲113	▲47
財務キャッシュフロー	▲26	54	+81
現金及び現金同等物の 増減額	130	16	▲113
現金及び現金同等物の 期首残高	1,039	1,123	+84
現金及び現金同等物の 期末残高	1,169	1,140	▲29

主な増減要因

たな卸し資産の増加、売上債権の増加
法人税等の支払、賞与引当金の減少

有形固定資産の取得 による支出

新株予約権の行使による
自己株式の処分による収入

CV CONVUM

7

目次

1 2018年12月期第2四半期決算概要

2 2018年12月期業績予想、株主還元

3 今後の方針

2018年12月期業績予測

2Q累計業績動向を踏まえ 業績上方修正を公表

当期純利益 374百万円前期比 +23.5%

(単位：百万円)

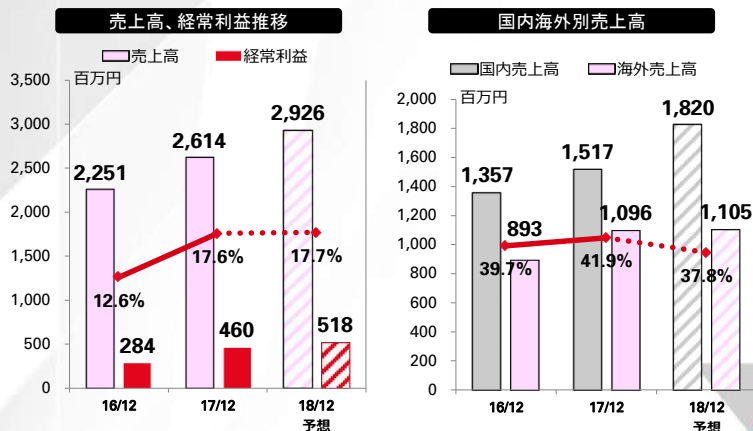
	2017年 実績	2018年 期首予想	2018年 修正予想	前期比	
				増減額	増減率 (%)
売上高	2,614	2,790	2,926	312	11.9
営業利益 (営業利益率)	446 17.1%	442 15.9%	500 17.1%	54	12.2
経常利益 (経常利益率)	460 17.6%	463 16.6%	518 17.7%	58	12.6
税引前当期純利益	448	463	523	75	16.8
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	302 11.6%	298 10.7%	374 12.8%	71	23.5
1株当たり当期純利益	206円87銭	203円49銭	249円14銭	42.27円	32.6

※当社は、平成30年7月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2018年12月期業績予測

売上高 前期比111.9% 国内119.9% 海外100.9%

海外売上高比率はダウンし 37.8% 中期50%超を継続し目指す

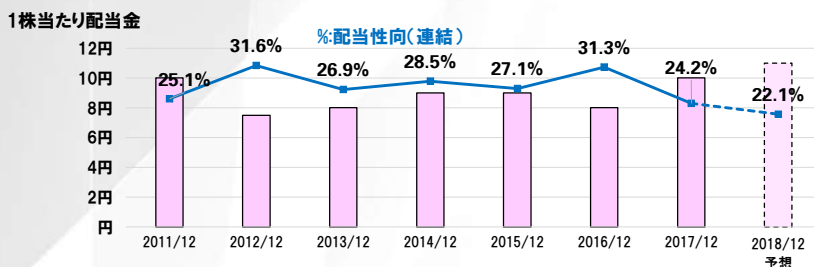


CONVUM

10

株主還元

将来の事業展開に備え、必要な内部留保を確保しながら、
安定的、長期的な利益還元の実施を目標とする



	2011年 12月期	2012年 12月期	2013年 12月期	2014年 12月期	2015年 12月期	2016年 12月期	2017年 12月期	2018年 12月期(予想)
中間配当	5.0円	4.0円	3.5円	5.0円	3.5円	4.0円	4.0円	5.0円
期末配当	5.0円	3.5円	4.5円	4.0円	5.5円	4.0円	6.0円	6.0円
年間配当	10.0円	7.5円	8.0円	9.0円	9.0円	8.0円	10.0円	11.0円
1株当たり 当期純利益	39.78円	23.74円	29.75円	31.54円	33.19円	25.55円	41.37円	49.83円
配当性向	25.1%	31.6%	26.9%	28.5%	27.1%	31.3%	24.2%	22.1%

※2014年12月期は配当は、記念配当1.0円を含む
(中間配当0.50円、期末配当0.50円)

※2018年12月期予想は株式併合を考慮しない場合の数値。

中間
増配

CONVUM

11

目次

1 2018年12月期第2四半期決算概要

2 2018年12月期業績予想、株主還元

3 今後の方針

今後の方針

スローガン「コンバム パッド ナンバー1」の実現に向け、当社の特長・強みをさらに強化



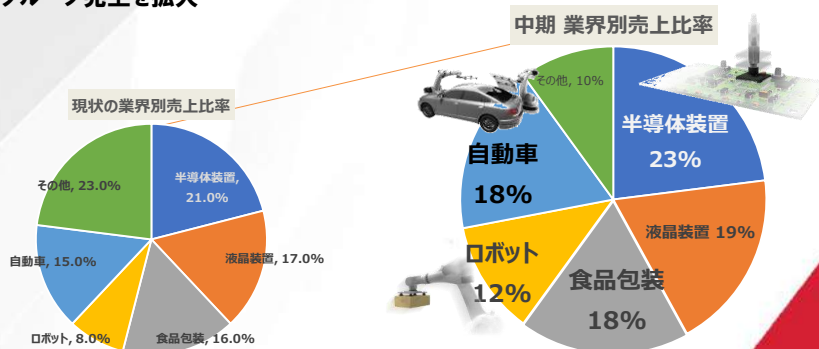
1. 業界シェアの拡大 … 業界ごとに新製品を投入

2. 中国市場の拡大 … 海外比率の拡大

今後の方針

【1】業界シェアの拡大

各業界、地域、市場のニーズにあわせた新製品を投入し、業界シェアを高め、グループ売上を拡大



強みを生かした、オンリーワン製品の投入

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

1 ロボット関連 ※食品包装業界

成長・拡大するロボット需要に対し、吸着搬送ノウハウを活かした「ロボット・ハンド」を市場投入し、部品販売で展開
今後も、「食品包装業界」向けの新製品を積極投入

NEW SGPシリーズ
パレタイジング専用吸着ハンド
「パレッチャー」

ロボットハンドキット

ハンドとパッドを一体で提案
面倒なハンド設計不要
&
ロボットへの直接取付可能

SGBシリーズ
何でも掴める「バルーンハンド」



食品包装用吸着パッド
PLGシリーズ



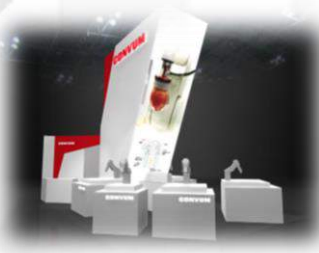
今後の方針 【1】業界シェアの拡大

1 ロボット関連 ※食品包装業界

・2018年10月2日～5日開催「TOKYO PACK展」へ出展

ブランドイメージを強化

CONVUM = 妙徳 = 吸着パッド



CONVUM

16

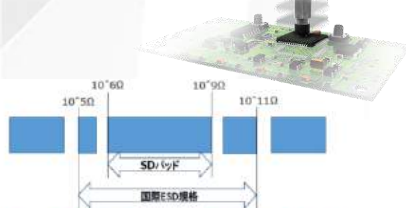
今後の方針 【1】業界シェアの拡大

2 半導体/液晶装置関連「オンリーワン製品」市場投入

・岩手工場LABOにて、高利益製品であるパッドゴムの基礎研究と新規開発を継続

・液晶/有機ELメーカーの生産設備向けでアジア向けの売上拡大

半導体業界向け
SDシリーズ 静電破壊対応パッド



対象ワーク・・・ICチップ、基板、液晶、フィルムetc.

液晶/有機EL/フィルム向け
「LTU」非接触ガラス搬送ユニット



中国、韓国、台湾の他、東南アジア(ベトナム等)への営業展開

CONVUM

17

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

研究開発 基礎研究の強化

岩手事業所 2018年4月 材料研究LABO室を開設 59.5百万

目的：吸着パッドの材料研究、新材料の開発、ユーザー要望試験実施



ゴム材料テストロール機



電動プレス機



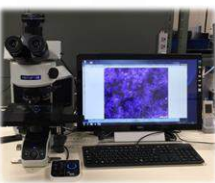
SDパッドの抵抗値測定



万能試験機



加硫試験機/ムニー粘土計



光学顕微鏡

その他導入設備	用途
恒温恒湿槽	製品の環境試験
熱老化試験機	素材の耐熱特性試験
テーバー摩耗試験機	素材の摩耗試験
熱処理オーブン	材料の二次加硫
硬度計	材料の硬度測定
3D形状測定機	製品の形状確認

今後の方針 【1】業界シェアの拡大

3 自動車関連

アジア地域の自動車需要拡大に向け、生産工程へ新製品を導入

国内、北米、アジアにインドを加えて新規開拓

工場の新規設備投資により、吸着パッドの射出成型品の新開発と生産を加速

「高耐久性 樹脂パッド PK2シリーズ」

「機械式 省エネコンバム EC1シリーズ」

「高耐熱 吸着パッド」※開発中

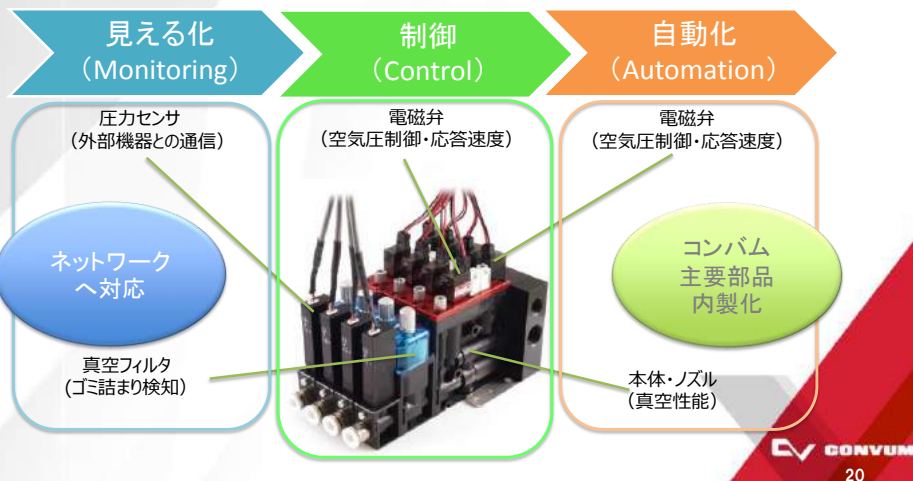
アプリケーション車種 プレス業界



今後の方針 【1】業界シェアの拡大

4 IoT対応、新コンセプトコンバム開発

ハイエンドモデルのコンバムを開発中<主要部品は全て自社開発>
周辺機器との通信可能、データから→分析→制御自動化へ

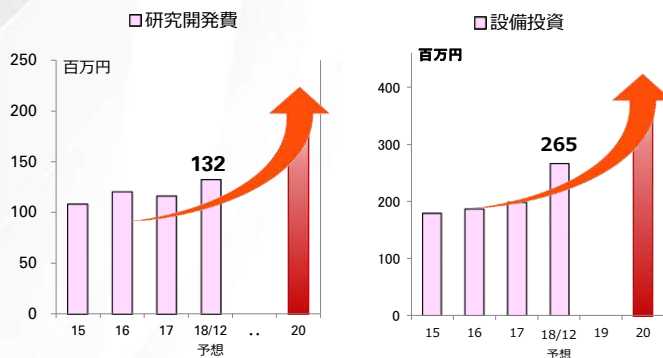


今後の方針 【1】業界シェアの拡大

5 研究開発、生産体制の強化

「将来を見据えた、設備投資を実施」

機械設備の更新・・・品質向上、生産効率UP、労働環境改善
新製品生産の為の設備導入・・・各種検査/計測機器、金型等



今後の方針 【2】中国市場の拡大

1 中国市場へ積極展開

・中国売上 2.5億円

→ 10億円規模へ拡大

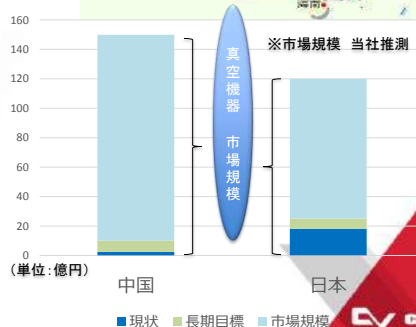
営業体制強化

- ・販売網、商流の再構築
- ・グループ全体で
バックアップ体制の構築

ブランド認知度強化

- ・展示会開催
今期、営業所在地全域で出展

現在の営業所在地
上海、深セン、武漢、重慶



CV CONVUM

22

会社概要

(2018.7.1)

会社名	株式会社 妙徳 (英語表記: Myotoku Ltd.)
創立(設立)	1951年4月16日
本社所在地	東京都大田区下丸子2-6-18
代表者	代表取締役社長 伊勢 幸治
資本金	7億4,812万5千円
国内拠点	岩手、東京、名古屋、大阪、福岡
連結子会社	妙徳空霸陸機械設備(上海)有限公司 上海、深セン、重慶、武漢 CONVUM KOREA LTD. ソウル、釜山、天安、蔚山、水原 CONVUM (THAILAND) Co.,Ltd. バンコク CONVUM USA, INC. カリフォルニア州 ラ・フェンテ市
連結従業員数	173名(単体127名)
発行済株式数	1,657,000株(うち自己株式131,530株)
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場 証券コード: 6265

CV CONVUM

23

CONVUMって何？

CONVUM® **コンバム** とは **コン**プレッサからの圧縮空気で **バ**キュー**ム** (真空) を発生させることをイメージして創りだした造語です。

CONVUM® は当社の登録商標です。

当社製品の使用事例



自動車フロントガラスの吸着



電子部品・半導体部品の実装



ロボットを利用した吸着搬送

主に各種製造工場、各種自動化装置において、
対象物を吸着固定・吸着搬送するための把持装置として
使用されています。

お問合せ先

IR統括責任者

代表取締役社長 伊勢 幸治

お問合せ先

取締役執行役員経営企画担当
泉 陽一

TEL: 03-3759-1491 / E-mail: info@convum.co.jp

HPでは会社情報を随時更新しております

URL: www.convum.co.jp

株式会社 **妙徳**

この資料に記載しております事項は、当社をより理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。従いまして、投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。